

補助事業番号 19-45

補助事業名 平成 19 年度組込み技術の高度化と環境整備に関する調査研究等補助事業

補助事業社名 社団法人 組込みシステム技術協会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

携帯電話、デジカメ、カーナビ、デジタル家電等の注目商品は、わが国の得意技といわれる組込み技術によって実現してきた。これらの技術を更に高度化するとともに、組込み技術者の育成と育成環境の整備などを通じて「わが国のもの作り、機械工業の再生」を実現していくことを目的とする。

### (2) 実施内容

#### ①「ET 関西カンファレンス」開催及び支援事業

開催日時 2007 年 6 月 6 日、6 月 7 日 10:00~17:00

会場 マイドームおおさか／大阪商工会議所 国際会議ホール

カンファレンス プログラム数 33 セッション

受講者数 2,556 名

<http://www.jasa.or.jp/etwest/2007/conference/conference.html>

#### ②組込みソフトウェア技術者試験の拡充のための支援事業

エンベデッド技術者育成の現状と問題点を十分に把握し、今後の技術者育成のあり方、講ずべき諸方策等について究明し、エンベデッド技術者の育成を目的に「組込みソフトウェア技術者試験」を拡充し、産業の一層の振興を図った。

#### ③組込みシステムにおける機能安全に関する調査研究

安全性やセキュリティなどに関心の高い顧客企業に対して、ニーズの分析収集を行い、業界の将来動向を捉えて、組込み系ベンダーとしての対処策や経営戦略策定のための参考情報を提供した。また、情報セキュリティと機能安全について、基礎的知識を整理し、技術、管理、経営的側面について研究し、成果の一部を新聞に掲載したほか、今後の指針を含めて調査研究報告書として纏め公開した。

<http://www.jasa.or.jp/top/info/pdf/report.pdf>

## 2. 予想される事業実施効果

#### ①「ET 関西カンファレンス」開催及び支援事業

関西、西日本地区の組込み技術に対する認識が向上するだけでなく、組込みシステム開発技術の向上が期待できる。

②組込みソフトウェア技術者試験の拡充のための支援事業

組込みソフトウェア技術者のスキルアップ、育成が促進され、人材不足が解消されるとともに開発効率が上がる。

③組込みシステムにおける機能安全に関する調査研究

製品の安全性、信頼性設計などの認識が産業界で高まり、技術の高度化、経営の効率化が図られる。

3. 本事業により作成した印刷物等

- ① ET-West カンファレンス案内チラシ
- ② 組込み技術者育成及び技術の高度化と環境整備に関する調査研究報告書  
（” E T E C クラス 2 対策ガイド” の作成）
- ③ 機能安全・セキュリティセミナーテキスト
- ④ 平成 19 年度組込みシステムにおける機能安全に関する調査研究報告書  
ネット社会におけるシステム、2つの課題「情報セキュリティ」と「機能安全」

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社団法人組込みシステム技術協会（クミコミシステムギジュツキョウカイ）

住所： 103-0007

東京都中央区日本橋浜町 1-8-12 東実年金会館 8 階

代表者： 会長 松尾 隆徳（マツオ タカノリ）

担当部署： 総務部（ソウムブ）

担当者名： 前澤 敏昭（マエザワ トシアキ）

電話番号： 03-5821-7973

FAX 番号： 03-5821-0444

E-mail： [jasainfo@jasa.or.jp](mailto:jasainfo@jasa.or.jp)

U R L： <http://www.jasa.or.jp>